

比較家族史学会

会報 比較家族史 32

事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7 弘文堂気付
郵便振替(会費) 00130-4-25222 (年報バックナンバー・その他) 00180-3-604964

比較家族史学会 第三五回研究大会

日時 一九九九年六月二十六日(土)・二十七日(日)
場所 東京学芸大学 中央講義棟三階 C三〇三教室
東京都小金井市貫井北町四一―一

テーマ 恋愛・性愛

■一日目(六月二十六日)午前一〇時〜(午前九時半受付開始)

◆会長挨拶 利谷信義 10:00〜10:15

◆自由報告

・朝鮮「新女性」の恋愛

井上和枝 (武蔵野女子大学) 10:15〜10:45

・現代中国農村の離婚―四川省東部の事例を中心に―

蕭 紅燕 (高知大学) 10:45〜11:15

・近代家族と男子の貞操

渋谷知美 (東京大学大学院) 11:15〜11:45

・近代日本における「愛」概念の受容とその展開に関する

一試論―男女関係の民俗的規範を手がかりにして―

増田武夫 (創価大学大学院) 11:45〜12:15

(昼食)

◆テーマ趣旨説明 服藤早苗(明治大学) 13:30〜13:50

◆テーマ報告

・韓国における処女性と貞操観

崔 吉城 (広島大学) 13:50〜14:30

・フランスにおける恋愛・家族

―フランスにはなぜ恋愛スキャンダルはないのか―

棚沢直子 (東洋大学) 14:30〜15:10

(休憩) 15:10〜15:30

・恋愛という文化／性欲という文化

赤川 学 (岡山大学) 15:30〜16:10

・近代的恋愛のゆらぎ―情熱と親密性の間―

山田昌弘 (東京学芸大学) 16:10〜16:50

□懇親会(国分寺駅ビル「国分寺エル」八階

飛鳥ホール) 18:00〜

■二日目(六月二十七日)

◆テーマ報告(続き)

・婚外性交渉の比較民族誌

棚橋 訓 (慶応義塾大学) 10:00〜10:40

・源氏物語における恋愛と性愛

河添房江 (東京学芸大学) 10:40〜11:20

・家庭の性生活をめぐる

川村邦光 (大阪大学) 11:20〜12:00

(昼食・シンポジウム打ち合わせ)

◇総会

◆シンポジウム 総合討論 14:00〜14:00

テーマ報告者

司会 服藤早苗

運営委員会 委員長 服藤早苗

運営委員 山田昌弘・吉野晃・岩田重則

研究大会テーマについて

運営委員長 服藤 早苗

家族とは、一組の夫婦を中核とするもの、と説明されることが多い。それは紛れもなく、男女であり、性結合を伴い、ゆえに子どもや孫が生まれ、また、擬制的な子どもや孫を生み出していく。人が惹かれあい、身体を求め合う、家族というものは、まさに、それを中核として周辺に展開しているものである。インセスト・タブーを家族の起源とするなら、性関係を「求め合っただけ」ではない人「求め合っただけよい人」を区別するものが、家族の真のはじまりともいえる。また、家族関係が確定すると、家族関係以外で性愛は、歴史的民族的に様々な位置づけを付されることになる。異性愛でも同性愛でもしかりである。

これほど、家族現象の中心にありながら、「恋愛・性愛」ほど、家族研究の対象にならなかつた領域も珍しいのではなからうか。一つには、個人的でプライベートな領域に属するために、調査する視点も強くなり、また、調査しにくいという側面もあるであろう。先日、運営委員の一人がオーストラリアの記者からインタビューを受けた時、「日本の夫婦は、あの狭い家で、子どもなどに知られずに、どうして楽しいセックスができるのか」という質問をされ、絶句した経験を話していた。確かに、現代の我々がどのようなタイ

ミングで、どの程度、どのくらいセックスをしているのかも分かっていない。さらに、オーストラリアの夫婦のセックスと、我が国の夫婦のセックスのあり方、あるいは認識の相違があることも事実であろう。では、どのような歴史的文化的差異が存在するのか、その点も解明されてはいない。

研究の困難さだけではない。研究者の中でも、恋愛や性愛に対する偏見はなかっただろうか。政治や経済、文化などに比べて「たいした領域ではない」と位置づけられていなかったらうか。また、現在の男性優位のセックス関係を背景に、踏み込んではいけない「神聖な領域」として封印されてきた側面もある。「セックス関係など学問対象とする領域ではない」、これは「革新的」「進歩的」と称される男性研究者の口から何度も聞かされた言説である。そのため、性愛、恋愛に関しては全くふれないか。理想化して概念のレベルで論じられたりしてきた。

一九八〇年代後半から、フェミニズムを基底とした女性学、女性史などから、セックスの男女不平等な関係やその歴史の変遷や現代の問題点などを実証する研究が相次いでおり、また、近年には男性研究者からも男性から見た男女関係や性や恋愛に関する実証的研究が出されてきている。今回、学会を開くにあたり、ぜひ、近年の研究成果をまとめて報告し、家族研究における「恋愛・性愛」の重要性を認識したいと考える次第である。

運営委員会からのお知らせ

1 研究大会・懇親会への出欠については、同封の集書にて、六月一四日(必着)までにお知らせ下さいませよう御願いたします。なお、大会参加費は二五〇〇円、懇親会費は六〇〇円です。参加費・懇親会費は当日会場にてお支払い下さい。会員以外の方の参加も歓迎いたします。

2 研究大会の会場は、東京学芸大学中央講義棟C三〇三教室です。懇親会場は、国分寺駅ターミナルビル「国分寺エル」8階の「飛鳥ホール」です。当日詳細な地図を配布いたします。

3 大学内の食堂は、土曜日と日曜日には営業しておりません。大学周辺には若干の飲食店がありますが、店数が多くなく、大会参加者数に対応し切れません。さらに、日曜日には東門・北門ともに閉鎖されますので、飲食店利用が甚だ不便となります。そのため、両日とも弁当を用意いたします。弁当代は一〇〇〇円前後になる予定です。弁当希望者は、予め同封の集書にてお申し込み下さい。

4 宿泊につきましては、特に斡旋しておりませんので、各自でお申し込み下さい。ご参考までに東京学芸大学周辺の主な宿泊施設を別表(7

頁)に挙げておきました。

5 会場校(東京学芸大学)への交通

- ①JR中央線武蔵小金井駅北口より「小平団地行き」バス(京王バス)で「学芸大学正門」下車
- ②同じく武蔵小金井駅北口より「中大循環」バス(京王バス)で「学芸大学東門」下車。ただし、東門は日曜日には閉まっていますので、日曜日には「小平団地行き」バスをご利用下さい。
- ③JR中央線国分寺駅北口より徒歩二〇分前後。

会場への道については、8頁の地図をご参照下さい。

6 研究大会に関するお問い合わせは、左記にお願い致します。

- 郵便 〒一八四―八五〇―一
- 東京都小金井市貫井北町四―一―
- 東京学芸大学社会科学学科
- 山田昌弘研究室気付
- 比較家族史学会第三五回研究大会事務局
- 電話・Eメール
- 山田昌弘研究室

☎ 〇四二―三二九―七四二二
 FAX 〇四二―三二九―七四二九
 (社会学研究室共用)

吉野晃研究室

☎・FAX 〇四二―三二九―七三三二

岩田重則研究室

☎ 〇四二―三二九―七三三三

事務局からの連絡

1 会費納入のお願い

一九九九年分会費の納入をお願いいたします。年会費は、個人会員は三〇〇〇円、賛助会員(日本性教育協会、日本家系協会)は五万円です。なお封筒ラベル右下の数字は既納年を表しています。同封の振込用紙により、未納分のある方はあわせて納入して下さい。

2 理事改選について

理事会選挙があり(理事会議事録参照)理事および担当役割が変わりました(6頁表参照)。事務局も変わりました。なお会報には事務局として弘文堂の住所が記載されていますが、これは対外的必要(学術会議等)のために置いているもので、本社には学会事務をお願いしておりません。会員は、住所変更・問い合わせ等の際は、弘文堂宛てではなく左記新事務局にお願いします。

新事務局

〒一九二―〇三九五
 東京都八王子市大塚三五九
 帝京大学法学部奥山研究室気付
 比較家族史学会事務局
 FAX 〇四二六―七八―三五二七

3 『比較家族史研究』のバックナンバーについて

創刊号以外については、まだ若干の在庫があります。購入希望の方は、左記宛てご連絡下さい。比較家族史研究は会員には一冊無料で配布しておりますが、会員配布以外の新刊あるいはバックナンバーを所望される場合は有料(二割引き)でご購入いただくこととなります。この場合の郵便振替の番号は会費納入の振替番号とは異なりますので、送金の際はご注意ください。

〒一八四―八五〇―一
 東京都小金井市貫井北町四―一―
 東京学芸大学地域研究学科吉野晃気付
 比較家族史学会事務局発送係
 ☎・FAX 〇四二―三二九―七三三二

4 『シリーズ比較家族』の購入について

昨年一〇月に早稲田大学出版部より奥山恭子・田中真砂子・義江明子編『扶養と相続』が刊行されました。定価は三八〇〇円です(税別)。会員は二割引で購入できますので、会員であることを明記して早稲田大学出版部まで申し込んでください。

〒一六九―〇〇七一
 東京都新宿区戸塚町一―一〇三
 早稲田大学出版部
 ☎ 〇三―三二〇―三一―五五一

5 『事典家族』の購入について

本学会の一〇周年事業として刊行されました

『事典家族』は、会員は定価(22000円)の二割引で購入できます。購入希望者は本学会の会員であることを伝えて、直接弘文堂まで申込んでください。

申込み先

〒101-0061

東京都千代田区神田駿河台一七

弘文堂編集部 浦辻雄次郎様

☎ 〇三―三二九四―七〇〇三

FAX 〇三―三二九四―七〇三四

6 住所・所属等の変更について

現在会員名簿改定作業中のため、今回は掲載しません。住所・所属等の変更がありましたら、右記事務局(帝京大学)までご連絡ください。

理事会議事録

◎日時 一九九八年一〇月三〇日

場所 神戸市看護大学 本部研究棟四階会議室

1 新入会員の承認・退会者の報告(別項参照)

2 次回以降の研究大会準備状況

3 『比較家族史研究』の刊行進捗状況

論文六本、研究ノート一本が集まっており、査読中である。明年春の刊行に向け、鋭意作業

を進めている。

4 『シリーズ比較家族』の刊行進捗状況

「名前」は、原稿はほぼ集まっているが、あと一〜二名の原稿がでていない。「女性祭祀」は、原稿を依頼しているが、まだ集まっていない。「父権・父性」(名城大)は、まもなく刊行される予定である。「扶養と相続・継承」は一〇月末原稿締め切りであったが、現段階では、三分の一程度が入稿済み。十一月末にはすべて集まるはずであり、明年二月刊行を目指す。「父」(明治大)は、編集委員を早急に決定すべく交渉する。

5 「クローン技術」の意見募集について

本学会に対して科学技術庁研究開発局ライフサイエンス課より、「クローン技術に対する基本的考え方について」(科学技術会議クローン小委員会中間報告)に関する意見募集があった。学会として意見集約するのは困難と思われたことから、この問題に関して関心を持つ会員に個人的に意見を提出してもらうこととした。科学技術庁には、そのような対応をとった旨報告。

6 理事会選挙報告(別項参照)

7 理事選挙における被選挙権と理事の任期について

従来、理事任期のはじまりについて、明確な規定がないため、見解の相違があった。そこで、

以下の点を確認した。

① 理事の任期の起点は四月一日とする。したがって現在の理事任期は一九九九年三月三十一日までとする。

② 学会の総会で「旧会長」が理事選出の結果を報告し、新会長の選任について承認を受ける必要がある(学会「役員選出規程」第一二条)ことから、選挙は研究大会の前(九月が適当)に行い、新理事を決定する。

③ 秋の学会から、新理事の任期が始まる四月一日までは移行期とし、この間に徐々に事務の引き継ぎを行う。

④ 理事の被選挙権は、「学会規約」第九条三項のとおり、「就任年度の開始時点において満七〇歳を超えないものとする」。したがって、理事選挙の行われる年度の年度末三月三十一日段階で七〇歳未満の会員に被選挙権があるものとする。

8 複写権の委託契約締結について

学協会著作権協議会より「複写に係わる総合的権利委託契約書」による契約締結をもとめる文書がきており、学会としてどう対応するか話し合われた。明確な結論は出ず、継続審議となる。

9 学術会議関連報告

登録問題についての経過報告、問題点の説明の後、後日総括文書を出す旨報告があった。

10 その他

・一九九九年は学術会議登録の年に当たると
め、それにあわせて新会員名簿を作成する。
そのため三月に住所確認のアンケートを実施する。

・学会開催について、文部省の公開促進費を
申請することを考えてもよいのではないか
という意見があった。

◎日時 一九九八年一〇月一七日

場所 京都ガーデンパレス二階会議室「橋」

学会「役員選出規程」第一〇条一項により、
選挙当選理事により推薦理事の選任を行った。

◎日時 一九九八年一〇月三〇日

場所 神戸市看護大学 本部研究棟四階会
議室

1 新会長の選出

選挙の結果、利谷信義氏が会長に選任され
た。

2 理事の役割分担について(別項参照)

3 委任状について

今後、理事会欠席者については委任状をとる
こと、理事会の定足数として過半数とすること
が確認された。

4 その他

総会議事録

◎日時 一九九八年一〇月三十一日

場所 神戸市看護大学 教育棟西館三階

W 三六教室

1 新入会員の紹介

2 次回研究大会

3 『比較家族史研究』の刊行について

4 『シリーズ比較家族』の刊行について

5 新会長の承認

井ヶ田良治会長より、前日開かれた新理事
会の選挙で利谷信義氏が選任された旨報告さ
れ、その承認を求めた。満場の拍手により承認
された。

6 理事選挙の報告と新理事の紹介(別項参
照)

7 学術会議関連報告

8 その他

・次回研究大会については、学会終了一月後
に改めて期日・会場校・テーマ等「お知らせ」

せ」として会員に通知する旨伝えた。

新たな「会員名簿」作成のため、三月にア
ンケートを発送すること、会費の長期滞納
者については退会扱いとし、名簿に掲載し
ない旨を伝えた。

新入会員

上田富士子

京都文教大学、文化人類学

松本純子

東北大学

院 日本近世史

伊賀みどり

大阪大学大学院 民俗学 文化人類
学

島津良子

奈良女子大学(非常勤) 日本近世・近代家族
史 地域史

増田武夫

創価大学大学院 民俗学

岡本朝也

社会学 近代家族史

関西大学大学院 家族

退会

大島真理夫
加藤美恵子
崔龍基

会員通信

- ・大胡欽一編『アジア世界―その構造と原義を求めて―』〔上〕八千代出版 一九九八年三月 二七〇〇円。
- ・同〔下〕一九九八年一〇月 二四〇〇円。
- ・沢山美果子他『成熟と老い』世界思想社 一九九八年一二月 二〇〇〇円。
- ・早川紀代『近代天皇制国家とジェンダー』青木書店 一九九八年一二月 三〇〇〇円。
- ・田端泰子『日本中世の社会と女性』吉川弘文館 一九九八年一二月 七八〇〇円。
- ・高橋基泰『村の相伝〔近代英国編〕―親族構造・相続慣行・世代継承―』刀水書房 一九九九年二月 一〇四七六円。
- ・渡辺洋三『世界および日本の情勢と民衆の視点』日本評論社 一九九九年三月 二五〇〇円。

比較家族史学会役員一覧

氏名	役職	役割	所属	専門
永原大	顧問		和光大学	日本中世史
竹守	顧問		神戸大学	日本法制史
江守	顧問		東京家政大学	法社会学
井ケ田	顧問		同志社大学	日本法制史
有地	顧問			民法
利谷	会長		東京経済大学	法社会学
鎌田	副会長		専修大学	日本法制史
飯沼	副会長		京都橋女子大学	日本中世史
藤原	理事	企画委員(事務局)	別府大学	日本中世史
岩本	理事	企画委員	九州大学	民法
上野	理事	企画委員	東北学院大学	日本経済史
老川	理事	企画委員	東京大学	社会学
大藤	理事	企画委員	明治学院大学	社会学
奥山	理事	庶務委員長	東北大学	日本近世史
國方	理事	編集委員長	帝京大学	民法・法社会学
黒柳	理事	編集委員	山形大学	イギリス経済史
孝本	理事	編集委員	名古屋文理大学	平安時代家族史
小島	理事	渉外委員	椋山女学園大学	農村社会学
清水	理事	企画委員	明治大学	社会学
白石	理事	シリーズ編集委員	人口問題研究所	家族人口学
高木	理事	編集委員長	日本大学	社会学
田中	理事	企画委員長	神戸市看護大学	日本法制史
崔崎	理事	企画委員長	関東短期大学	日本法制史
寺中	理事	企画委員	京都文教大学	文化人類学
波平	理事	企画委員	広島大学	文化人類学
二宮	理事	シリーズ編集委員	和光大学	教育学
服田	理事	渉外委員	東光大学	社会人類学
牧田	理事	企画委員	お茶の水女子大学	文化人類学
正岡	理事	編集委員	立命館大学	民法
三成	理事	庶務委員	神奈川大学	日本民俗学
森田	理事	企画委員	明治大学	日本古代中世史
山田	理事	シリーズ編集委員	摂南大学	社会学
吉野	理事	編集委員	早稲田大学	西洋法制史
若尾	理事	編集委員	摂南大学	歴史社会学
藤井	理事	渉外委員	甲南女子大学	法社会学
本洋	理事	企画委員	茨城キリスト教大学	日本民俗学
	監査	庶務委員	仏教大学	社会学
		庶務委員	東京学芸大学	社会人類学
		企画委員	東京学芸大学	西洋史
			名古屋大学	宗教学
			人正大学	法学
			明海大学	

・比較家族史学会監修、奥山恭子・田中真砂子・義江明子編『シリーズ比較家族 扶養と相続』早稲田大学出版部 一九九八年一〇月 三八〇〇円。

学会の周辺

○日本性教育協会の研究補助について
本学会の賛助会員である「日本性教育協会」から同封別紙のとおり、学術研究補助金授与者募集のお知らせがきております。希望者は同協会に直接お問い合わせ下さい。

第35回研究大会周辺宿泊施設のご案内

大会会場の東京学芸大学に近い主な宿泊施設をお知らせいたします。運営委員会および主催校では宿泊施設の斡旋は行っておりません。宿泊を希望する方は、各自で直接ご予約ください。

第35回研究大会運営委員会

JR中央線国分寺駅周辺

ホテルメッツ国分寺	TEL042-328-6111
ビジネスホテルダイワ	TEL042-324-5221
ビジネス千成ホテル	TEL042-325-5588

JR中央線武蔵境駅周辺

ホテルメッツ武蔵境	TEL0422-32-5111
シティテル武蔵境	TEL0422-33-5111

JR中央線三鷹駅周辺

三鷹シティホテル	TEL0422-48-4111
西武プラザビジネスホテル	TEL0422-55-1711
ロイネットホテル武蔵野	TEL0422-36-0022
ホテルベルモンド	TEL0422-71-3311

JR中央線吉祥寺駅周辺

吉祥寺第一ホテル	TEL0422-21-4411
吉祥寺東急イン	TEL0422-47-0109

JR中央線立川駅周辺

昭和ホテル	TEL042-524-2468
立川リージェントホテル	TEL042-522-1133
立川グランドホテル	TEL042-525-1121
パレスホテル立川	TEL042-527-1111
ビジネスホテルほまれ	TEL042-523-0588
ビジネスホテル安川	TEL042-522-4330
ビジネスホテルクボタ	TEL042-522-1122
ザ・クレストホテル立川	TEL042-521-1111

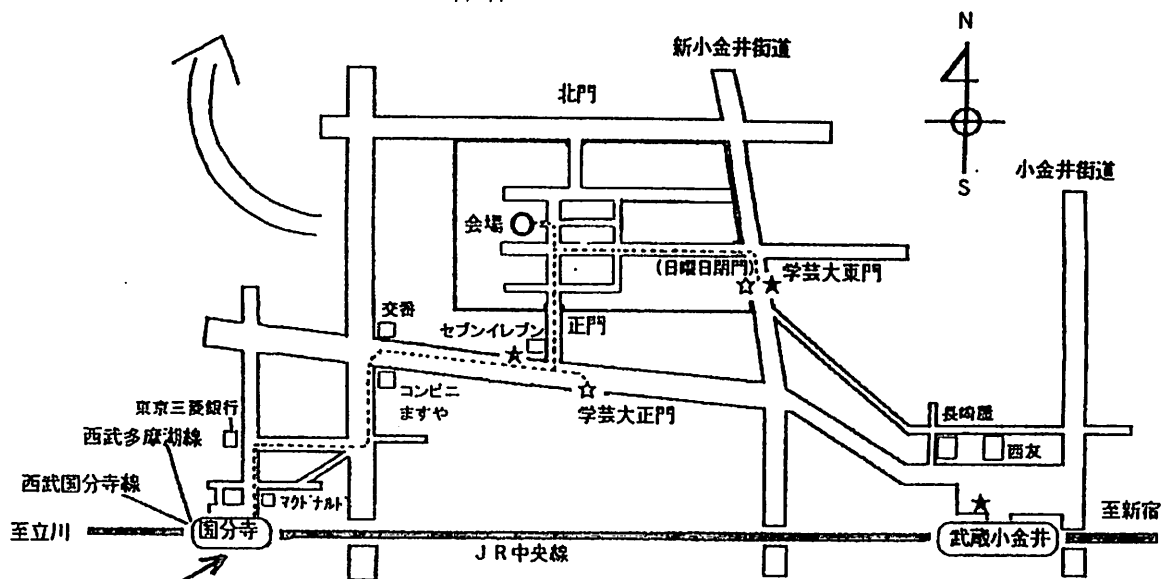
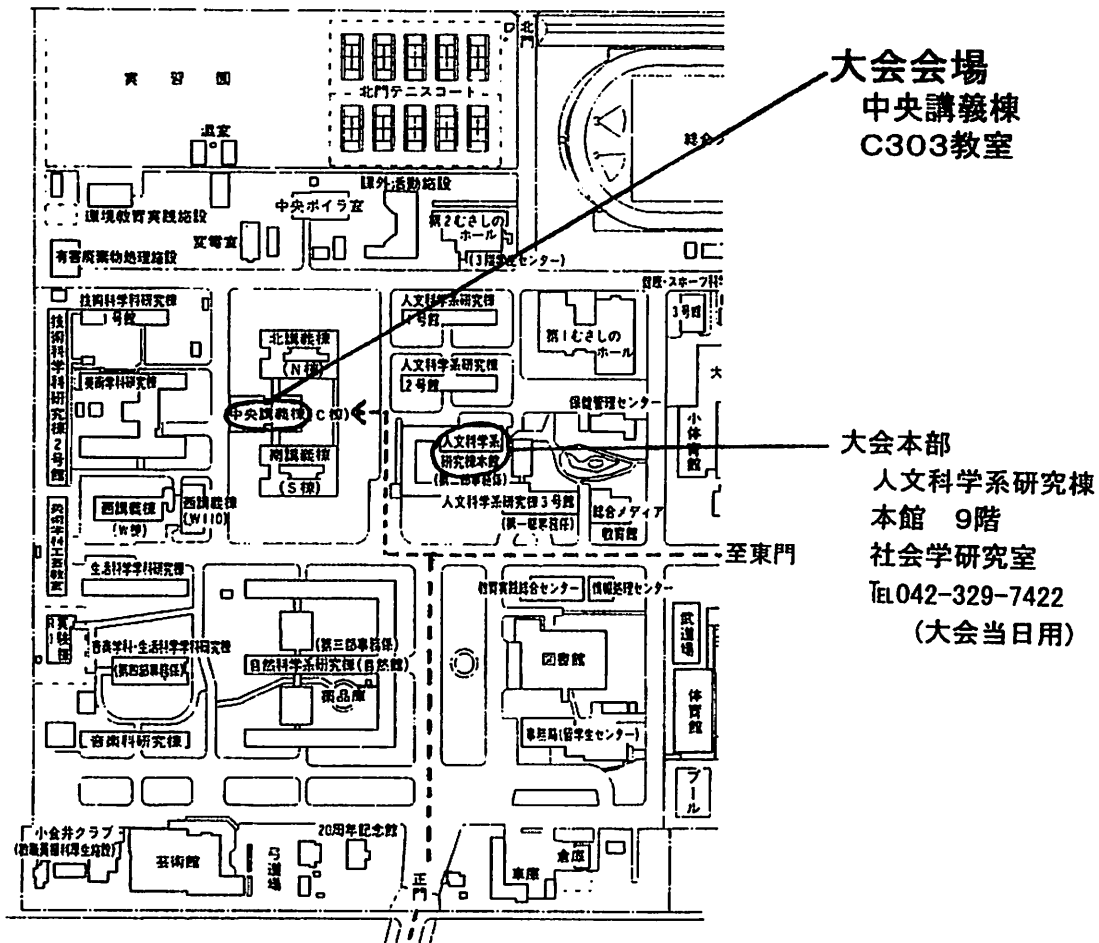
西武新宿線久米川駅周辺

ホテルメッツ久米川	TEL042-396-6111
久米川ウィングホテル菊水	TEL042-397-3131
ロイヤルイン菊水・東村山	TEL042-393-5693
ビジネスホテルマーキュリー久米川	TEL042-391-5111

西武多摩湖線一橋学園駅周辺

ビジネスホテル一茶別館	TEL042-345-1600
-------------	-----------------

第35回研究大会会場(東京学芸大学)案内図



懇親会場

懇親会場は国分寺駅ビル「国分寺エル」(丸井の入っている建物)8階の「ホール飛鳥」です。

研究大会会場(東京学芸大学)への行き方

国分寺駅北口から徒歩20分前後。国分寺には、中央線の特別快速が停車します。

武蔵小金井駅北口から 京王バス「小平団地」行きに乗車「学芸大正門」下車 または「中大循環」に乗車「学芸大東門」下車
 ◎日曜日には東門が閉鎖されますので、日曜日においでの方は「小平団地」行きのみご利用ください。所要時間は5~10分程、バス代は後払い170円です。
 図中: ☆=下車バス停 ☆=乗車バス停